

ファムらいふ NEWS

vol. 02
2017年 夏号



お客様の感動を
創造する
ファムらいふグループ

第1回

オーナー会が 開催されました！

あなたの暮らしに、*fum fum fum*
ファムらいふ
LIKE A FAMILY HEART

建設・土地活用・リフォーム事業
株式会社田中組

ファムねっと

不動産賃貸・売買仲介事業・リーシング事業
ファムねっと



介護事業
株式会社シルバーサポート



田中組の「温故知新」 「宮大工ものづくりへのこだわり」 の精神・象徴



設計室 室長
小林 秀彦



モニュメントについて

田中組創業者は白山神社などを手がけるなど、ものづくりに対して頑固一貫な宮大工をしていました人物でした。現社長は、その精神を今も忘れてはいけないという思いから、エントランスホールに神社建築のモニュメントを飾りました。

このモニュメントの材料には、二王子岳麓の越後杉を使用しました。木材は1~2年かけ天然、低温乾燥させたものを使用しています。

また木材は、建築する場所の近郊で育った材料がその地域風土に合い、長持ちするといわれています。

そこで、近郊で育った二王子の越後杉を使用することになりました。また、伐採時期は12月の下弦の月から新月までの間、乾燥期間は翌年の9月頃まで枝葉をつけたまま葉枯らしを行いました。これを総じて「新月伐採」と呼びます。もともと古くから、「伐り旬」というものがあったそうで、西洋でも楽器や家具などをつくる材料はこの「伐り旬」にこだわり伐採されていたということです。

Point

新月伐採の効果

- ①カビに強い
- ②腐食に強い
- ③害虫に強い
- ④割れくいが生じにくい
- ⑤木材の色や艶が良い

Point

低温乾燥の効果

- ①木の成分(香りや樹種毎の効果)が残る
例)免疫力向上の効果が得られる
杉の香り
- ②木の持つ材質としての粘りが残る
- ③木の持つ色味、艶が残る



現場改革!

ICTツールと3次元データモデルの導入

建設工事現場では、「BIM」「CIM」という、設計から施工、維持管理に至る、建築ライフサイクル全体で建設情報を活用し、業務効率の向上を図るイノベーションが進んでいます。

「BIM」とはビルディングインフォメーションモデルの略称で、ICTツール(公共事業分野で良く使用される、ITツールと同意語)と3次元データモデルを導入・活用し、建物設計および建設の生産性を向上させていくものです。

現場は今や、ITの時代になっています。当社も各現場では、ドローン空撮やタイムラプス(1分にひとコマの写真をつなげ、一日の現場作業の流れを早送りで見ることが出来ます。)による、動画撮影を行っております。お客様に「田中組って進んでいるね!」と言って頂けるよう、今後も進化し続けていきたいと思います。



工事部 建設本部長
五十嵐 充彦



節税対策

よくあるお悩み

- 1 今の節税方法が正しいかどうかわからない
- 2 消費税を節税したい
- 3 今より良い節税方法は無いか
- 4 保険や投資で節税できないか
- 5 法人組織の方が節税できるか

事業主であれば、節税対策には誰もが頭を悩ませていることだと思います。もしかするとあなたのお悩みについてまだ改善の余地があるかもしれません。税理士といっても全ての税の知識を持っているわけではありません。どんな経験を持っていて、何を得意としているか?など、ご自身の状況にあった税理士を見つけることが何よりも大切です。当社では、定期的に税務セミナーをおこなっているほか、信頼できる税理士のご紹介もありますので、どうぞお気軽にご相談ください。



ソリューション事業部
後藤 秀成





新入社員からのご挨拶



石黒 芹南

星野 萩伸

小田 航

私は学生のころから耐震補強と文化財の補修に興味を持ち、その両方に多くの実績を持つ会社への入社を志望していました。田中組は学校の耐震補強工事や県政記念館、種月寺などの重要文化財の補修工事など、多くの施工実績があります。このことから私は田中組を志望し、今年の春から入社することができました。今後私は、安全第一に施工管理をすることができるよう、先輩から建設について多くを学び、頑張っていきます！ 小田 航

私が田中組を志望した理由は、田中組が新潟に密着した企業であり、国指定の重要文化財の補修・復修工事などを多く施工していたからです。私は幼い頃から建築に興味を持ち、学校も建築の学校に進学し、現場監督になりたいと思うようになりました。新潟県で生まれ育ってきた私は、新潟の建物を守り、また建物で新潟を発展させたいと考え、建築と耐震補強に力を入れている田中組を志望しました。今はまだ新人で出来ることも限られていますが、まずは一年間本社でしっかり仕事を覚えて頑張りたいと思います。 星野 萩伸

私は物作りが好きだったことから、建築とインテリアについて学んで来ました。そして、インテリアコーディネーターを募集していた田中組に興味を持ち、会社説明を聞くうちに、女性も働きやすそうな職場だと思い就職を決めました。これから覚えていく事が多くありますが、インテリアや建築に関する知識を増やしていきながら、学校で学んできたことを土台に少しづつ頑張っていきたいと思います。 石黒 芹南



第1回オーナー会が開催されました

お越しいただき
ありがとうございます！



4月16日(火)に、田中組主催の「第1回オーナー会」が開催されました。いよいよ「田中組オーナー会」のスタートです。「田中組で建物を建設して頂いたオーナー様の【賃貸事業経営】に最後まで責任をもって対応しなければならない」そんな社長の考えは、平成28年4月に賃貸管理センターを立ち上げることから始まりました。マンションは建てて終わりではありません。当社では、建てて良かったと30年以上ずっとと思ってもらえるようにしたいと考えております。そのためにはどうしたら良いのかを考えた時に、オーナー様に真っ先に情報を提供したり、オーナー様のご意見を反映しながら一緒に考えて事業を成功に導きたい、という思いから、この会を発足しました。おかげさまで賃貸管理センターもスタートから1年を過ぎ、ようやくオーナー様のお手伝いができる準備が整いました。建物管理のこと、空室対策のことなど、オーナー様の立場にたって賃貸経営のお手伝いができるることを大変うれしく思っております。オーナー様の生の声をたくさん頂戴して、より良い賃貸経営の実現のサポートをできるように精一杯努力していきたいと思っております。また、オーナー様の大切な資産を、世代を超えた資産継承を実現していくためのお手伝いにも力を入れております。オーナー様には、マンション経営を通して、たくさんの幸福感を得て頂きたい。そんな思いで「田中組オーナー会」は今後とも続いていきます。引き続きよろしくお願い申し上げます。

次回開催予定

日時 2017年10月21日(土) 14:00~19:00

場所 田中組本社 その後、夕食を兼ねて懇親会を予定しております。

参加費
無料

お問い合わせ先 田中組オーナー会事務局 担当 土沼

〒951-8068 新潟市中央区上大川前通三番町25-7

☎ 052-224-1181 ☎ 052-224-1186

✉ donuma-mayumi@n-tanakagumi.com

お気軽にお問い合わせください

新社屋見学時の様子



賃貸管理センター
土沼 真由美





総合介護福祉施設かりん

かりん通信

暮たさりの人が行くの?
認知症の人しかいないの?



"デイサービス"ってどんなところ?

できること①



できること②



できること③



できること④



パワーリハビリ

パワーリハビリという高齢者にやさしい運動の機械があります。新潟でもあまりないものです。日常の生活動作(布団からの起き上がり、椅子からの立ち上がりなど)がスムーズにできるように筋力や動き方の訓練を行います。看護師や介護職員が付き添い、動き方やスピードなどをアドバイスさせて頂きます。

PT(理学療法士)

PT(理学療法士)が個別、または少人数のグループでのリハビリを行い個人個人にそった運動メニューを立て、実施します。日常生活での動作をこれからもずっと行えるように個別のプランを立て、運動をしていきます。

脳活体操

外部より介護予防運動指導員の先生を呼び、「歩行寿命を延ばす」「一生歩ける体つくり」を目指して運動を行っています。脳を活性化する体操「シナプロロジー」のインストラクターでもある先生による脳活体操は認知機能の向上の効果もあります。

歩行コース

1周40Mの歩行コースがあり、楽しく気分転換しながら運動不足解消ができます!



豊かな老後を過ごす為に

老後の資金をどのくらい貯めておくべきか不安ですよね。老後も夫婦で旅行や、おいしい物を食べに行くなどささやかな贅沢はしたいものです。**老後に必要なお金は、夫婦で約3,000万円**だと言われています。毎年100万円を貯めても30年かかってしまう計算。さらに、この数字はあくまでも現時点のものです。年金が破綻せず、インフレが起らぬことを前提にしているので、将来さらに必要になる額は増える可能性があります。厚生労働省の国民生活基礎調査によると、3,000万円以上の貯蓄がある高齢者世帯は11.6%。ほとんどの高齢者世帯が、老後の資金として貯蓄ができていません。こんな現状の中、今回は老後の資金確保の方法について少しあ伝えできたらと思います。上記にもあるようにインフレが起った場合、貯蓄額の実質価値が下がってなにもしてないのにお金は事実上減ってしまいます。そうならない前に**不動産投資はインフレ対策としては非常に有効**と言えます。また、資金を準備するのが難しいという状況もあると思います。そういう場合、「リバースモーゲージ」と呼ばれるローンがあります。これは一般的な住宅ローンとは「逆」に、保有する自宅を担保にお金を借りて、自分の死後などにその住宅を売却してお金を返済するというローンです。自宅を担保に資金を確保できれば不足する老後資金の足しとなります。しかし、リバースモーゲージでトラブルとなりやすいのが遺族との関係。子供などが自分の受け取る相続財産が減少することを危惧して反対するというケースもあるそうです。今回は2つ紹介させていただきましたが、この他にも様々なケースによって対策・方法があります。みなさん今から準備を始めてみませんか?

貯蓄管理センター
番場祐太

COLUMN

出会いを紡いで



写真の満開のつづじは、私の訪問当初から親しくさせていただいているお宅のものです。今は亡き先代のご当主が、ご自身丹精込めて作られたものだそうです。ある時は、お庭の鑑賞会の主役も務めたとのことで、この時期は山のように咲き誇っていました。下の写真は百日紅です。よく見ると、木の真ん中に大きな松があります。この松は、いつの頃か、鳥が運んできたものということですが、百日紅の大木の隙間に、これも大きな木に成長しています。これらに象徴されるように、こちらのお宅は家屋も調度品も遙かな時を偲ばせていて、私にとっては非日常の癒しの空間となっています。これはおそらく、ご自分の土地を愛し、家の永続を願って時代の変遷を生き抜いてこられた農家さんの舊聞と誇りが私に伝わるからかもしれません。ありがたい出逢いをいただいて、私はいつも感謝して訪問させていただいております。

ファムらいふサポート室 田中 礼子

編集部より

日々が日に日に強さを増していますね。本格的な夏がいよいよやって来ます!皆さま、どうぞ自慢なって、健やかにお過ごし下さい。さて、第2号となりましたファムらいふNEWS、いかがでしたか?ご意見やご感想、ぜひお聞かせ下さい。皆さまのお声を、社員一同こころよりお待ちしております。

ファムらいふNEWSの
感想・ご質問はこちら

0120-661-172